

# 第二次世界大戦後の児童保護を振り返る

—児童養護実践は戦争の影響にいかに対峙したか—

第15回の学術集会では、戦後の引揚げ孤児、戦争孤児にいかに対峙してきたのか、そのなかで児童養護実践がどのような役割を果たし、今日に至る基盤を築いたのかを振り返る企画を考えることにしました。戦争トラウマという言葉も理解もなかった時代において、戦争トラウマのただなかに子ども達と職員が共にいて、悪戦苦闘していたことを振り返りたいと思います。

前回の第14回学術集会では、イギリスの実践家の講演と相互ディスカッションを通じて、ソーシャルペダゴジーの理論と実践を学ぶ機会を持ちました。そこには、ソーシャルペダゴジーが、日本の社会的養護の専門性、つまり日常的な営みの中にある専門性を説明するための概念を与えてくれるものではないか、さらにはその理解が、日本の社会的養護の実践に変革をもたらすことにつながるのではないか、という期待と問題意識がありました。

## 戦争トラウマという言葉も理解もなかった時代、 長い沈黙を越えて、私たちが継承してきたものは何か。

受け継いだものを、問い直す。  
それが、過去と今をつなぐ糸口になる。

しかし、ふわっとして奥が深く、捉えること、説明することが容易ではないソーシャルペダゴジーを日本に根付かせるためには、外から学ぶだけでなく、私たちが日本において養護実践をどのように築いてきたかを振り返ることも必要です。戦後の児童保護は、戦後活動を始めた施設はもちろん、戦前に起源を持つ施設にとっても、その実践と理念を築き上げる機会でした。そしてベテランから若い世代まで、今養護実践に携わっているそれぞれの世代の実践家が、上の世代からどういう考え方や捉え方を受け継いできたのか、あるいは受け継いでいないのか、と問い直してみることが過去と今をつなぐ糸口になるかもしれません。

日本社会において、戦争トラウマの世代間伝達の問題に目が向けられるようになったのはつい最近のことです。その間、長い沈黙の歴史がありました。戦中戦後に子ども時代を過ごした人々に戦争が及ぼした影響は、戦争トラウマの世代間伝達を考える上で重要な主題です。その意味でも、引揚げ孤児・戦争孤児の養育という課題に取り組んだ養護実践を振り返る必要があります。戦後の実践を通じて構築された価値観がその後の児童養護へ継承されてきた過程を、戦争トラウマの克服と伝達の両面から考えることができるでしょう。

実は、ソーシャルペダゴジー実践にとって戦後の児童保護の課題は、戦争を経験したすべての国が共有するもので、私たちの過去の振り返りは、世界のソーシャルペダゴジーとつながる一つの道筋でもあります。



2026年

1 / 3 1 (土)

オンライン



一般社団法人  
日本ソーシャルペダゴジー学会  
Japanese Society of Social Pedagogy

## 大会プログラム

9:30 受付開始  
10:00 開会挨拶

### 前半 10:05

基調講演 「戦後の児童保護を振り返る」

本庄 豊 (児童福祉史研究/立命館大学非常勤講師)

12:00 休憩  
13:00 総会

### 後半 14:00

シンポジウム 「戦後、施設は戦争の影響にいかに対峙したのか」

司会進行 森 茂 起 (大会長)

シンポジスト

「引揚孤児救済保護の全体像」

細井 勇 (引揚げ孤児研究・本学会理事)

大石 茜 (旧植民地下の保育研究・松山大学)

「同胞援護婦人連盟による引揚げ孤児救済保護の経緯と実践」

内山 大樹 (同胞援護婦人連盟 オリーブみらい塾長)

「大村子供の家による引揚げ孤児救済保護の経緯と実践」

松本 幸治 (大村子供の家施設長)

コメンテーター 本庄 豊

16:45 閉会挨拶  
17:00 閉会

## 本庄 豊

主な著作

平井美津子・本庄豊編『戦争孤児たちの戦後史2 西日本編』吉川弘文館 2020年

本庄豊『児童福祉の戦後史 孤児院から児童養護施設へ』吉川弘文館 2023年

本庄豊 編集・解説『戦争孤児関係資料集成第Ⅱ期 関西編 東光学園資料ほか』2022年12月刊行開始

<後援> 全国児童養護施設協議会

## 参加申込

申込先：左記QRコードを読み取り、必要事項をご入力ください。



申込期日：2026年1月23日(金)

参加費：学会員 無料/非会員 終日：5,000円、前半もしくは後半のみ：3,000円

振込先：ゆうちょ銀行 〇二九店 当座 0105374

振込期日：2026年1月23日(金) (1月23日付の振込完了をもって有効)

学会ホームページからも申込できます。右記QRコードから学会HPへお入りください。「学術集会」タブをアクティブにし、日本ソーシャルペダゴジー学会第15回学術集会の案内へとお進みください。

5名参加で割引となる団体申込みもごさいます。詳細は学会ホームページをご覧ください。

学会HP



## 配信への参加方法

- ・申込受付時間になりましたら、事前に配布いたします視聴用IDよりご参加ください。
- ・配信は学会の進行と同時に行われ、録画は残りません。ご注意ください。
- ・当日のオンライン参加は受け付けておりません。あらかじめご了承ください。